

(OOE VALLEY STAY)

2019年

8月

News Letter

中国四国農政局
鳥取県拠点

「大江の郷自然牧場」に鳥取の自然と食材にこだわった農泊施設オープン

～OOE VALLEY STAY (オオエ バレー ステイ)～



大自然の中で平飼いされ、のびのびと育った鶏の卵や、その卵から作ったパンケーキなどで県内外から高い人気を誇る「大江の郷自然牧場」（八頭町）に農泊施設「OOE VALLEY STAY（オオエ バレー ステイ）」が完成しました。

「大江の郷自然牧場」から山合いへ車を2、3分走らせると小学校のような建物が見えてきます。2017年3月で閉校となった旧大江小学校の校舎を改修し、宿泊施設として生まれ変わりました。1階はエントランスと、囲炉裏を囲んで鳥取県産の食材を使った料理が楽しめるレストラン、2、3階は客室となっており、多様な宿泊のかたちに応えられるよう22種類の客室で最大130人宿泊することができます。年間3万人の集客を見込んでおり、そのうち1万人はインバウンドの取り込みを想定しています。同施設では、満天の星空、また初夏にはホタルの観察など、自然豊かな里山ならではの癒やしの空間を満喫できます。また、数々の農作業体験プログラムも用意されており、

今後、都市住民との交流の場として活用され、さらにUIターン者へ向けての情報発信の拠点となることが期待されています。

オープニングセレモニーで、小原利一郎社長は「県内各地の食材を使用するなど、鳥取のすべてと繋がっているこの施設を拠点に、鳥取の観光・経済が発展するよう、これからも頑張ってください。」と抱負を述べられました。来賓として出席した大浦中国四国農政局局長からは、「地域の拠点、また農泊推進のモデルケースとして期待している。」との言葉をかけられ、平井鳥取県知事が、「オオエバレーステイに来て、大威張りして（オオエバレーステイ）！」と、ぴったりな言葉で締めくくり、笑いを誘いました。



山小屋風のバンクベッド・ベース(男性専用ドミトリ)

トピックス

「わかさ29工房」が国産ジビエ認証施設の認証を受けました

ジビエの利用拡大に当たっては、消費者から信頼される食品であるために、流通するジビエの安全性の向上及び透明性の確保を図ることが必要です。平成29年度に、捕獲から流通に至る有識者から成る「国産ジビエ認証制度制定に関する専門委員会」において、衛生管理基準や認証体制等について検討を行い、平成30年5月18日に「**国産ジビエ認証制度**」(以下「制度」という。)を制定しました。

この度、国産ジビエ認証委員会により登録された認証機関(一般社団法人日本ジビエ振興協会)において、認証申請のあった食肉処理施設「**わかさ29工房**」(若桜町)の審査が行われた結果、制度に規定する全ての要件を満たすと認められたため、令和元年7月3日、「国産ジビエ認証施設(第7号)」の食肉処理施設に認証されました。

インフォメーション

「ディスカバー農山漁村の宝」第六回選定地区募集について

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るものです。このため、他の地域の参考となるような優れた地域活性化の取組及び活動を募集します。なお、選定された地区に対しては、「ディスカバー農山漁村の宝」特設Webサイト等で活動を紹介するほか、様々なイベントへの出展支援を通じて、全国的な情報発信を行います。**応募締め切りは9月2日(月)まで**。詳しくはディスカバー農山漁村の宝特設HPをご覧ください

ディスカバー農山漁村の宝特設HP

<https://www.discovermuranotakara.com/>



◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 鳥取県拠点

〒680-0845 鳥取市富安2丁目89番地4 鳥取第1地方合同庁舎

TEL(0857)22-3131(代) FAX(0857)27-9672 <農政局HP> <http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>